



春のミニ展示

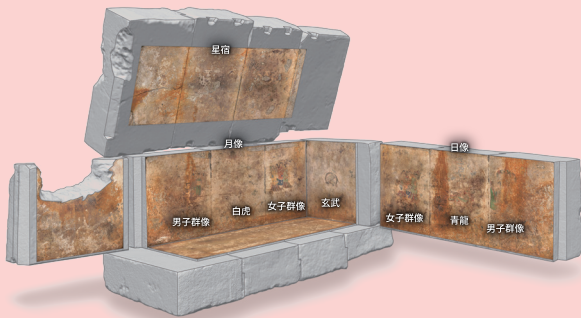
高松塚古墳壁画

国宝指定50周年記念展

2024年4月19日(金)～5月19日(日)



前田青郁 監修 壁画模写



高松塚古墳の石室 展開模式図

春のミニ展示「高松塚古墳壁画 国宝指定50周年記念展」を開催します。本展では、1973年から国宝指定直前の1974年にかけて描かれた原寸大の壁画模写を展示します。著名な日本画家たちによって描かれ、発見直後の壁画の様子を詳細に記録した貴重な作品を、ぜひ間近でご覧ください。

【展示品】

- ・高松塚古墳壁画模写 北壁 (若林 卓、藤田 高日子)
- ・高松塚古墳壁画模写 東壁 (近藤 千尋、蓮尾 辰雄、守屋 多々志)
- ・高松塚古墳壁画模写 西壁 (月岡 栄貴、今井 珠泉、平山 郁夫)

2024年4月19日(金)～5月19日(日)

奈良文化財研究所

飛鳥資料館

【開館時間】午前9時から午後4時30分(入館は午後4時まで) 【休館日】毎週月曜日(祝日の場合は翌火曜日)

【入館料】一般350円、大学生200円、高校生および18歳未満・70歳以上(年齢のわかるものが必要)は無料

【主催】独立行政法人 国立文化財機構 奈良文化財研究所 飛鳥資料館

〒634-0102 奈良県高市郡明日香村奥山601 TEL 0744-54-3561 <https://www.nabunken.go.jp/asuka/>

【交通】近鉄橿原神宮前駅・飛鳥駅から 明日香周遊バス(赤かめ)で「明日香奥山」・飛鳥資料館西下車、または近鉄・JR桜井駅から 奈良交通(36系統:明日香奥山・飛鳥資料館西行)バスで「飛鳥資料館」下車

